

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援 ワンセルフあしかた			公表日	2025年2月 26日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係が適切であるか。	85.7%	14.3%	・外遊びのスペースがもう少し広いと思います。 ・利用者様の成長や安全面などによって、レイアウトの変更などで工夫している。	・散歩で近くの公園に行く機会もあり工夫している。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100.0%	0.0%	・法令を遵守し、必要とされる職員数を配置しています。	
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	100.0%	0.0%	・利用者様の状況によって対応させていただいております。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	85.7%	14.3%	・床にマットをひいたり、セラミックヒーター等で対応しています。	・トイレ、廊下などがどうしても寒くなる。 ・真夏や真冬のエアコン使用時などはプレーカーが落ちてしまう。 ・プレーカーのアンペアが一番大きいものを使用しています。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	90.0%	10.0%	・痲痺やパニックの程度に応じて、落ち着く又は切り替えの場所として個別で使用することがある。 ・利用者様達が落ち着く場所を提供している。	
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	71.4%	28.6%	・会議の際に振り返っています。	
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	85.7%	14.3%	・日々保護者様のご意見を参考に、業務改善を行っています。	
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	90.0%	10.0%	・月2回の支援会議において問題点や意見を出し合い、より良い支援や業務の改善に繋がっていると思う。 ・定期的に支援会議があるので、不明点がある場合に言える環境がある。 ・支援会議で改善などを考え意見交換をしている。 ・会議で話されて直ぐに机や活動具の棚の位置を変える等改善に繋がっています。	
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	71.4%	28.6%		・現在、外部評価は行っていません。必要に応じて外部評価をいただきたいと考えています。
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	85.7%	14.3%	・研修委員会が研修の企画・運営を行っており、社内で様々な研修に参加する機会が多く、スキルアップ出来ています。	
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100.0%	0.0%	・発達に合わせた内容になるよう検討・作成・公表を行っています。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	100.0%	0.0%	・定期的にモニタリングを行い、保護者のニーズを計画書に取り入れています。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100.0%	0.0%	・利用者様について思う事を支援会議などで話し合っている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100.0%	0.0%	・計画書を日々確認をし、支援を行っている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	85.7%	14.3%		・標準化されたアセスメントツールを検討したい。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100.0%	0.0%	・ガイドラインに基づいて支援が組み立てられています。	

	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	85.7%	14.3%	・月1回プログラム会議を行っています。	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	85.7%	14.3%	・個別活動では利用者様に色々な個別活動を行ってもらい、苦手な部分ではできるように強化をしていっている。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	100.0%	0.0%	・個別活動と集団活動を適宜組み合わせた計画を作成しています。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	57.1%	42.9%	・出勤時間がまちまちなので必ず実践しているわけではないが、変更事項や支援内容等は口頭で伝達し合っていると思う。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	85.7%	14.3%	・共有LINEで、その日の様子や出来事、注意点などを確認できる。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100.0%	0.0%	・毎日活動記録をとり、事業所会議を行っています。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100.0%	0.0%	・6か月ごとにモニタリングを実施しています。また、必要な時にはその都度おこなっています。	
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100.0%	0.0%	・児発管、管理者が参加させていただいています。	
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	42.9%	57.1%	・必要な際には連携できる体制を随時整えています。	
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100.0%	0.0%	・保育園や移行先の小学校または、放課後等デイサービスとの情報共有を実施しています。 ・担当者会議や移行支援会議等、必要に応じた連携を図っています。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	86.0%	14.0%	・保育園や移行先の小学校または、放課後等デイサービスとの情報共有を実施しています。 ・担当者会議や移行支援会議等、必要に応じた連携を図っています。	
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。	0.0%	0.0%		
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	0.0%	0.0%		
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	0.0%	0.0%		
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	70.0%	30.0%		・現在、連携が図れていないので、今後は連携を図れるようにしていきたいと思う。
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	71.4%	28.6%	・児発と幼稚園、保育園の併用をお勧めしています。	
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100.0%	0.0%	・送迎時や面談時、その他必要時お話ししています。	
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	42.9%	57.1%	・現在感染症の観点から休止しております。今後、感染予防対策を徹底し、再開予定です。		

保護者への説明等	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	85.7%	14.3%	・契約時、運営規定、支援内容、利用者負担等について説明を行っています。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100.0%	0.0%	・モニタリングや面談時に、保護者様の要望をお聞きし、本人の発達にあわせた計画書を作成しています。	
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	100.0%	0.0%	・書類作成後、説明しサインをいただいています。	
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	71.4%	28.6%	・その都度、対応させていただいています。	
	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	71.4%	28.6%	・イベントを開催し、保護者の交流の場を提供させていただいています。	
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	85.7%	14.3%	・その都度、ご対応させていただいております。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	100.0%	0.0%	・お便り配布や連絡ノート記入しています。 ・毎月の予定表を作成しています。 ・インスタ、フェイスブック、お便りの配布を行い、情報提供を行っています。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100.0%	0.0%	・肖像権の書類を作成している。 ・書類の保管、写真等につきましては外部に漏れないよう厳重に管理しています。スタッフへは個人情報の取り扱いについて周知徹底しています。個人情報秘密保持研修を弁護士を講師に招いて全スタッフに実施しています。	
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100.0%	0.0%	・ご本人に伝わるツールを使用し伝えていきます。	
44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	14.3%	85.7%		・今後交流の場を設けていけたらと思っています。	
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100.0%	0.0%	・いつでも手に取れる場所に設置してあります。定期的に内容をスタッフで共有したり、研修を行っております。	
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100.0%	0.0%	・業務継続計画（BCP）を策定し、物品を確保しています。 ・毎月避難訓練を行っています。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	100.0%	0.0%	・契約時に確認させていただいております。	
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	85.7%	14.3%	・契約時にアレルギー表への記入をお願いしており、随時更新しています。事業所で共有し対応しています。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100.0%	0.0%	・安全計画を作成し、事前に危険箇所を洗い出し、安全管理された場所で支援を行っています。	
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	80.0%	20.0%	・安全計画に基づく取組内容について、家族等へラインにて周知しています。	
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	85.7%	14.3%	・ヒヤリハット事例が起こった際は、職員間で情報共有を実施し、改善策を検討して、記録に残しています。	
52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100.0%	0.0%	・虐待防止委員会を設置し、月に1度会議を行い適切な支援が行えるよう話し合い、全スタッフに周知・徹底をしています。また全スタッフが研修に参加しています。		
53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100.0%	0.0%	・組織での十分な検討を重ねたうえでご説明を行い、必要に応じて同意書をいただき、その旨を個別支援計画書へ記載しています。		